

## SAKI NAKANISHI'S COLUMN

## 妻・中西紗希より、皆さまへ

皆さまには、いつも大変お世話になっておりまして誠に有難うございます。  
日頃より徳島県と高知県はじめ、多くの皆さま方とのご縁を重ねさせて頂き、  
また中西祐介の活動にお力添えを頂き、心より感謝いたしております。

私たちは8月8日、結婚10年目の節目を迎えさせて頂きました。ひとえに皆さまが温かく  
お見守り頂いたおかげ様です。娘も小学校で伸び伸び学んでおり、日常の積み重ね  
の中で、家族としての絆の大切さを改めて感じております。

参院予算委員長など、毎年重要なお立場を頂き、益々社会のために気概を持って  
頑張る主人は、学びと仲間づくりを重ね、真摯な姿勢で務めに励んでおります。  
どんな社会環境でも志高く、多くの皆さまのご意見にも素直に耳を傾けられる、  
今まで通りの純粋な気持ちで、全力を尽くしてまいりたいと思っています。

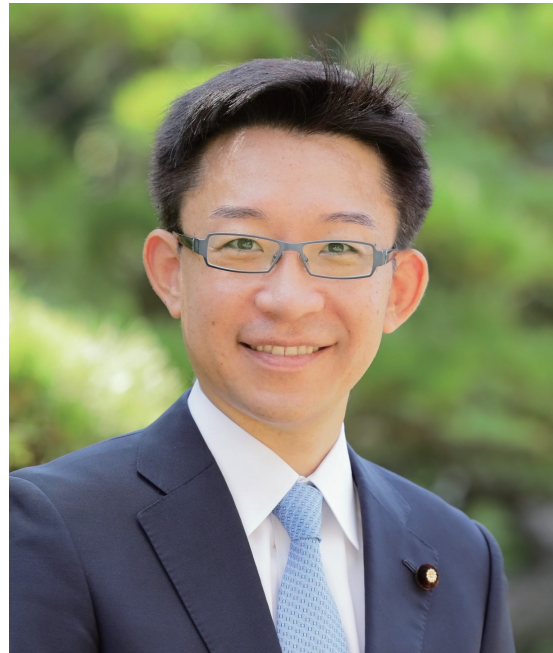
これからも夫婦共々、歩んでまいりますので、  
末永くご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



小学2年生の娘  
習字に心を込めて  
挑戦中

## 中西祐介 プロフィール

YUSUKE NAKANISHI'S PROFILE

現在の  
役 職

○参議院予算委員長

学歴・職歴

・阿南市立阿南中学校 卒業  
・徳島県立富岡西高校 卒業  
・慶應義塾大学法学部政治学科 卒業  
・(株)UFJ銀行(現三菱UFJ銀行)  
・(財)松下政経塾第28期生 卒塾

略 歴

・自民党 青年局長代理(2014年)  
・第3次安倍内閣 財務大臣政務官(2015年)  
・自民党 水産部会長(2016年)  
・自民党 政務調査会 副会長(2017年)  
・参議院憲法審査会 幹事(2018年)  
・参議院財政金融委員会 委員長(2019年)  
・参議院自民党 国会対策委員会 筆頭副委員長(2020年)  
・第1次/第2次岸田内閣 総務副大臣(2021年)  
・参議院自民党 政策審議会 筆頭副会長(2022年)  
・参議院予算委員会 筆頭理事(2023年～2025年)  
・参議院文教科学委員会 委員長(2024年)

選 挙

・2010年7月 参議院議員選挙(徳島選挙区) 142,763票 初当選  
・2016年7月 参議院議員選挙(徳島・高知選挙区) 305,688票 二期目再選  
・2022年7月 参議院議員選挙(徳島・高知選挙区) 287,609票 三期目再選



2010年7月  
自民党が野党時代  
に史上最年少(31  
歳0ヶ月)で初当選。



2015年10月  
史上最年少(36歳  
2ヶ月)で財務大臣  
政務官に就任。



2016年7月  
憲政史上初の合区  
選挙(徳島・高知県)  
を制し、二期目再選。



2021年10月  
史上最年少(42歳  
3ヶ月)で総務副大  
臣就任。



2022年7月  
徳島・高知の全58市  
町村で最多得票を勝  
ち取り、三期目再選。

■誕生日:1979年7月12日  
■出身地:徳島県阿南市  
■ポリシー:天命に生きる  
■特技:グライダー、料理、SUP

中西祐介事務所

＼東京事務所  
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1  
参議院議員会館622号室  
Tel.03-6550-0622 Fax.03-6551-0622  
✉ yuusuke\_nakanishi01@sangiin.go.jp

＼徳島事務所  
自由民主党徳島県参議院選挙区第二支部  
〒770-8056 徳島県徳島市問屋町31番地  
Tel.088-655-8852 Fax.088-655-8853  
✉ yuusuke-nakanishi@nifty.com

＼高知事務所  
〒780-0861  
高知県高知市升形1-21自民会館  
✉ kochi@yusuke-nakanishi.info

＼ 日々の活動や最新情報をお届けします ＼



お問い合わせはHPもしくは事務所まで  
ご連絡ください。 <https://yusuke-nakanishi.info>

「中西祐介後援会」LINE公式アカウント  
登録はこちらから



参議院 予算委員長

憲政史上最年少 46歳1ヵ月就任

国会運営の要  
—内外の全課題を審議—

2025年8月1日、第218臨時国会最初の本会議にて、各常任委員会委員長の選任選挙を経て、  
中西祐介は参議院予算委員長に指名されました。

予算委員会は、「国会の花形」と言われる重要な審議の場。“熟議の府”と呼ばれる参議院において、  
広範な審議が尽くされるよう、与野党間の円滑な対話を取り持ち、丁寧な議論を重ねて参ります。



## Yusuke Nakanishi's History

感謝が原動力

議員在職  
15年の歩み

2025

二期目

石破政権  
2024.10

岸田政権

2022

2021.10

菅政権  
2020.9

二期目

安倍政権

2016

一期目

2012.12

野党時代

2010



▲ 史上最年少 予算委員長 (2025.8)

▲ 衆参史上最年少  
▲ 予算委員会筆頭理事 (2023.10-2025.7)

総計  
審議  
約244時間  
予算成立  
約254兆円



▲ 文教科科学委員長 (2024.11)

3期目当選

全58市町村 最多得票



▼ 史上最年少 総務副大臣 (2021.10)



徳島県で57年ぶり、高知県で39年ぶりの選挙区3選。全国でいち早く、20時ちょうどの「0開票当確」。

夫婦二人三脚で挑んだ初の合区選挙。「時代を創る、志と行動力!」をスローガンに徳島・高知を駆け抜けた。

2期目当選

憲政史上初 徳島県・高知県合区選挙



▼ 史上最年少 財務大臣政務官 (2015.8)



初当選

史上最年少 31歳0カ月



“地盤・看板・カバン”は無く、あるのは「志」のみ。多くのご支援を賜り、史上最年少にて大激戦を制する。

▲ 史上最年少  
自民党水産部会長 (2016.8)

▲ 自民党青年局長代理 (2014)

▲ 史上最年少  
▲ 予算委締め括り質疑 (2012.3)▲ 史上最年少  
▲ 本会議登壇 (2014.12)

“一所懸命”

## 激動の時代、国政の任を預かる 決意と覚悟

いつも中西祐介事務所の活動に、たくさんのご指導ご支援を頂いており、誠に有難うございます。

2010年の当選以来、15年の節目を迎えました。3期目の議席をお預かりし、より立法院の中で重要な職責を任されるに至り、国家国民の皆さまのためにという重圧を感じながら仕事を出来ることは幸せだと感じる日々です。

今般、参院予算委員長を拝命致しました。大変、身の引き締まる思いです。2023年より足掛け3年、非常に厳しい環境の中で、予算委員会与党筆頭理事を務めさせて頂きました。総審議時間は約244時間、成立した予算額は総額254兆円を超えました。全ての省庁幹部と全ての政策を網羅しながら、総理はじめ閣僚の方々や、与野党分け隔てなく腹を割って、互いの立場を理解しながら円滑な運営が実現出来たことは、今後にとっても大変大きな財産です。

政治は、理想論だけでは前に進みません。厳しい現実を漏らさず受け止める覚悟を持ちつつ、明るい理想の姿に向かう架け橋となるべく務めなければならないと、これまで世界約40カ国の現場を歩き、また地域での対話を重ねる中で決意するところです。

30年来続いたデフレから、経済が動き出しています。常に国民生活の変化に丁寧に応えながら、世界秩序が大変化する中で、我が国の国柄を守り、今後15年20年の長期ビジョンを持ち、国家国民益を再構築し、将来に向かってそれらを最大化させる工夫と努力が必要な時代局面だと認識します。

皆さまとのご縁を、今後益々重ねさせて頂きながら、人間として、政治家として、より成長を重ねて参る決意です。どうぞ今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

参議院議員 中西祐介

## 議員活動報告

※一部をご紹介します。

## ■議員連盟活動 活発に

発起人・事務局長として、本年4月に「リージョナル航空・地方空港活性化議員連盟」を設立いたしました。

地方創生事業はもちろん、インバウンド波及や二拠点居住など主要国策を支えるインフラとして、地方間を結ぶ横串路線を強化せねばなりません。さらに100席以下の運行維持や全国の地方空港の負担軽減、利便性と持続性の向上など、様々な課題に取り組んで参ります。



## ■徳島県・高知県 各地へ



▲ 北川村うなぎ祭り

▲ 阿波踊り

## ■合区選挙制度の解消に向けて

徳島弁護士会が取りまとめ頂いた意見書を、行政府を代表し石破総理官邸(青木官房副長官)や、立法院を代表し参議院(中曽根憲法審査会長・改革協議会松山座長)、田名部参院立憲幹事長・小西委員、川合国民民主参院幹事長、石川参院公明幹事長(各大会派順)にお渡しし、問題意識を共有しました。

各会派代表で出席する参議院改革協議会においては、16回を重ねた国会会までの議論整理を行った『報告書』を参議院議長宛てに提出いたしました。合区制度の弊害を念頭に、次期令和10年参院通常選挙までに具体的成果を得るべく、真摯に丁寧に議論を行い、成案を得るべく努力して参ります。

